

お客様向け鉄街地方鉄道乗車規定書

鉄街地方鉄道の利用に関する様々な規定を記しています。是非一度お読みください。（当社線をご利用された場合はこの規定に同意したとみなします）

【**みなし同一駅**】通常、構内が分断されていて出場せず乗り換えられない駅は運賃計算や乗り継ぎ上も別の駅として扱われますが、以下に定めるグループ内の駅相互では乗り継ぎのため一度改札外に出ても未出場扱いとし普通乗車券の途中回収を行わず、また選択乗車特例では同一駅とみなしていずれか発着の乗車券で他の駅を利用できます。最短運賃特例エリア内では運賃計算上も同一駅と扱われ、属するグループ内の中で最も安い運賃になります。

- 1. A鉄本線滝山駅と鉄街環状鉄道環滝山駅と空滝山駅と鉄街メトロ地下鉄滝山駅と高速鉄道高速滝山駅
- 2. A鉄本線・鉄街メトロ退避駅と鉄街環状鉄道アクセス線アクセス退避駅と高速鉄道高速退避駅
- 3. A鉄・鉄街環状鉄道・高速鉄道・C S T鉄街中央駅と鉄街メトロ地下鉄街中央駅
- 4. A鉄本線大田駅と鉄街環状鉄道空港・観光線観光大田駅と高速鉄道高速大田駅
- 5. A鉄本線本三条駅と団地線・A鉄アクセス線三条駅
- 6. A鉄・郊外団地鉄道郊外団地駅と高速鉄道高速郊外団地駅
- 7. A鉄本線・詰所榎原線詰所線分岐駅とA鉄アクセス線地下詰所線分岐駅
- 8. A鉄詰所榎原線榎原団地駅と鉄街環状鉄道アクセス線アクセス榎原駅
- 9. A鉄本線・鉄街環状鉄道観光線観初駅と鉄街環状鉄道アクセス線アクセス観初駅

【**迂回/選択乗車**】通常、普通乗車券・回数券・定期券・自由席特急券は経由を定めて発売するものであり原則として他の経路は利用できませんが、以下に示す場合は異なる別経路での乗車ができます。※T E C C A普通乗車の場合、間で改札を通過しないと経路を判別することが困難であるため、下記に関わらず途中で改札を通過する必要がない最短経路での運賃を引きます。

高速鉄道/C S Tと普通鉄道が並行する区間

どちらかの乗車券類で両方利用できます（ただし、高速鉄道/C S Tは高速鉄道割増+特急券が必要です）

鉄街市内

以下に示す区間内では、乗車券類・自由席特急券の経由に関わらず途中で出場しない限り好きなルートをご利用いただけます。このエリア内で経由を指定しない場合、最も安い経由の料金となります。ただし高速鉄道利用の場合は特急券+割増が必要です。

- 1. A鉄本線東退避－鉄街中央
- 2. 鉄街環状鉄道環状線全区間
- 3. 鉄街環状鉄道アクセス線アクセス退避－環鉄中央－西鉄街団地南
- 4. 鉄街環状鉄道空港・観光線鉄街観光－環鉄中央
- 5. 鉄街メトロ本線全区間
- 6. 鉄街メトロ鉄街線全区間
- 7. 高速鉄道高速退避－西鉄街団地南
- 8. C S T鉄街線全区間

アクセス都市内

鉄街市内と同様です。

- 1. A鉄本線交通公園前－A鉄アクセス中央
- 2. アクセスメトロ本線全区間
- 3. アクセスメトロ地区線全区間
- 4. A鉄・鉄街環状鉄道アクセス線アクセス地区－アクセス連絡団地
- 5. 畑地区連絡鉄道アクセス地区－アク都市東端
- 6. 高速鉄道交通公園前－西アクセス
- 7. C S Tアク都市線全区間

鉄街環状鉄道アクセス・観光線並行区間選択乗車

環鉄中央もしくはアク観空連からアクセスマンション間を通し利用する場合と、環鉄中央・アク観空連・みなし同一駅9グループ・アクセスマンションの相互駅発着を含む乗車券類・自由席特急券は、「アクセス・観光線経由」となり両方の路線を利用できます。（料金は安い方が適用されます）自由席特急券はどちらの指定席にも変更できます。

東大郎一本三条・三条間選択乗車

この区間内には、A鉄本線・団地線・アクセス線を運行していますが、このいずれかの乗車券類で他の路線も利用できます。

A鉄本線・詰所榎原線並行区間選択乗車

詰所線分岐－交通公園前駅間を通過する乗車券類でどちらも利用できます。

【乗継料金券】

乙特急・高速鉄道・C S Tを同一方向で30分以内に乗り継ぐ特急券を同時に購入された場合、乗継特急券として特急料金を通算し、特急券を1枚で発行します。グリーン席/特別席同士の場合は特別料金も通算します。高速鉄道同士の場合は高速鉄道割増も通算します。高速鉄道と普通鉄道乙特急の乗り継ぎ券（高速鉄道・普通鉄道直通列車を跨って利用する場合含む）は特急料金・特別グリーン料金のみを通算し、高速鉄道区間の割増含めて1枚で発行します。

※乗り継ぎが複雑など券面に印字しきれない場合は特急券を分けて発券する場合があります。この場合でも料金は通算されていて、1枚目にまとめて料金を記しています（2枚目以降は料金記載が省かれ”乗り継ぎ特急券”と特筆されます。乗り継ぎ特急券は2枚目以降で指定した列車に乗車している時でも必ず1枚目が必要です）

丙特急らくらく号と通学ライナーを連続して運行する列車で、同一座席で継続乗車する場合・寝台特急と折返しの列車を同一設備で継続乗車する場合は通算は行いませんが料金券をまとめて一枚で発行します。

【変更・払い戻し】

利用開始前の普通乗車券の経路・発着駅の変更は無手数料で何度でもお取り扱いいたします（料金が增加する場合は差額をお支払いください、減少する場合は返金いたします）

利用開始後は1回あたり10たかてつの手数料で行き先・経由を何度でも変更できます。ただし、変更後変更操作をした場所が区間外になるような場合はできません。

普通乗車券の払い戻しは利用開始前であれば手数料として50たかてついただき、残りを払い戻します。利用中の払い戻しはいたしません、乗車中に下車駅が変わった場合は変更してください。

自由席特急券の払い戻し・区間経由変更は普通乗車券に準拠します。

自由席を同一区間の指定席・グリーン席・特別席・Group Travelに変更する場合は無手数料で、差額のみで出来ます。ただし寝台特急への変更はいたしません。

利用開始前に指定席料金券を払い戻す場合は手数料100たかてつ頂き、残りを払い戻します。

利用開始前に指定席特急券を同一区間の自由席に変更する場合は50たかてつ頂き、残りの差額を返金します。

利用開始前に指定席料金券を同一区間の他の列車の席に変更する場合は、手数料50たかてつ頂戴します。

指定席料金券を元区間の途中の停車駅で乗降する場合（区間を短縮する）は手数料10たかてつ頂きます。この変更のみ利用中でも変更した場所が変更後の区間から外れない限り扱います。

指定席料金券はここに記した以外の変更操作が出来ません。

運休の場合は、指定席料金券も含め無手数料で払い戻し又は振替の措置をいたします。

5分以上遅延した場合は、指定席料金券のみ無手数料で振替できます。

【TECCAの返却】TECCAが不要になった場合は、残額と保証金500たかてつをお返ししますので、投棄しないでください。カードは繰り返し再利用されますので、環境に優しくなっております。

【各種きっぷの有効期限】

普通乗車券（学割※1含む）：発売から6ヶ月以内かつ使用開始から2週間以内
鉄街周遊切符：発売から6ヶ月以内で、使用開始から連続した購入日数間
指定席料金券：乗車する日の1ヶ月前午前0時から発売（午前0時を超えて運行する列車で、午前0時以降の停車駅から乗車する場合は、乗車駅を発売する日付から計算します）
自由席料金券：普通乗車券に同じ

TECCA：原則として永久に使えますが、当社がTECCAを終了した場合や、12ヶ月以上一切ご利用されていない場合等は無効になる可能性があります。

※1：学割が適用された切符は、退学卒業等でその身分を失った場合は使用できません（通常払い戻しするか、差額を払えば通常料金券に変更することも可能です）

【複数の日付にまたがって運行する指定席がある列車について】

出発駅と同じ日付のうちに停車する駅から乗車する場合は乗車当日の切符をお買い求めください。
出発駅と異なる日付に変わってから停車する駅から乗車する場合は、乗車駅を発売する日付基準でお買い求めください。降車駅での日付は特に気にしていただくなくとも大丈夫です。

【駅員のいない駅では】

スキー山中原駅・畑湖際駅・山水際神社駅・三条山中駅・観光山中駅・観光山前駅・山川駅・北山川駅
これらのご利用が少ない駅には駅員を配置しておりません(繁忙期に臨時で置くことはあります)

改札機も設置しておりませんので、乗り場に無料で入れます。乗り降りの際は乗務員が切符を確認しますのであらかじめご準備ください。なお一般列車では一番前、一番後ろと指定席車両しかドアが開きませんのでご注意ください。

これらの駅で御用の場合は、停車中の列車の乗務員に声をかけていただくか、駅舎設置の直通電話・券売機の呼び出し機能で近隣駅が通話対応いたします。

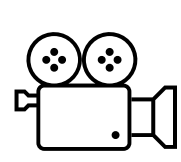
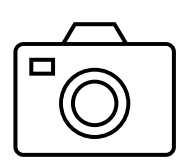
【ご協力頂きたいこと】

1. 通常、一般列車は乗務員が前と後ろおよび指定席車両にしか乗務しておりませんので中程の自由席車両で要件が発生した場合でも気づけない可能性がございます。その場合は、お客様が乗務員にお知らせください。
2. 優等列車には通常1車両あたり1名、自由席車両の場合は2名の客室乗務員が乗務しています。これらの方々が担当する検札業務は各駅間で不正乗車防止の為行わなければならない最も大きい負担がかかります。少しでも検札量を減らすため、事前に指定券をお買い求めで指定された席にご着席のお客様と、既に検札済みであることがわかるお客様には検札を省略しています。
3. 公共のものですから、下記をお願いをお読みいただき、皆さまが気持ちよくご利用いただけるようお願いします。

お客様でも・指定席をご利用の場合は予め指定券をお買い求め頂き、車内で座席を移動しないこと。
・列車を変更する場合は事前に手続きを済ませること。
・自由席指定券問わずチケットホルダーに切符を常時入れていただくこと。
・2重検札防止の為、検札済み印が押された切符を見やすい位置（チケットホルダーなど）においておく。等のご協力をお願いします。

【車内や駅でのお願い】

1. 机の上に足を載せないでください。机で食事をとられる方もございますので、足についている細菌やウイルスが感染することを予防するため、ご協力をお願いします。
2. 座席に足を載せる場合は、泥や砂が付着しないよう靴を脱いでください。また混雑時は多くの方にご着席いただくため、お控えください。
3. 駅到着時は、開くドアをふさがないでください。他のお客様の乗り降りの妨げとなります。混雑していて身動きができない場合は、いったん車外に出てください。
4. 車内が混雑している場合は、後の電車やほかの車両をご検討ください。過剰に混雑いたしますと、特に体の弱い方が圧迫されてけがをすることもございます。また、転倒事故の危険もあります。
5. お降りになる駅が近づいたら、ドア付近でお待ちください。停車時間が短いと降りられない場合があります。ドア付近へ移動できないほど混雑している場合は、ドア付近のお客様にいったん車外へ出ていただくようお願いします。
6. ご乗車の際は、乗車する列車が先発になってから乗車位置に整然とお並びください。次発の列車をお待ちのお客様が並ばれますと、後ろの先発利用者が追い抜きをしなければならず秩序が乱れます。ただし、先発の列車と乗車位置が異なる場合は並んでもらって構いません。
7. 無理に走ってご乗車にならず、後の電車をご利用ください(指定席も手数料のみで変更できます)ドアに挟まれたり、転倒してけがをすることもございます。
8. 皆様の安全のため、係員の指示に従ってください。指示に従わないことによる損害は、原則として責任を負えません。
9. 黄色い点字ブロックより線路側を歩かないでください。走行中の列車との接触や転落の恐れがあり危険です。
10. 列車の先端や後端は、展望をご覧になりたい方が譲り合ってください。なお、前側については安全のためカーテンを閉める場合があります。
11. 床にお座りの場合は、開くドア前と通路を避けてください。
12. 車内WIFIで過度な通信(4K動画など)をしないでください。システムダウンしたり、通信速度が低下することがあります。
13. お降りの際は、ごみをゴミ箱へお捨てください。ゴミが散乱していますと次のお客様が不快になられます。
14. 架線柱より線路側、バラストやコンクリートの上には原則立ち入り禁止です。列車にひかれる恐れがあります。時刻表にない臨時列車を急遽運転することもありますので、係員が許可した場合以外は立ち入らないでください。
15. 車内で飲食の際は、匂いが強いものを避けてください。またパンなどクズが散乱する場合は、ご自身での処理をお願いします。
写真や動画は自由に撮影いただけますが、



- イ) 混雑している駅で列車を撮影する場合は、先端または後端をお願いします。中央部ですと乗り降りされるお客様を妨げます。
- ロ) 手持ちの場合は落としたり、風で飛ばされないようしっかり持ってください。
- ハ) 歩き撮りをされる場合は、周辺を十分確認し、自身や周辺の皆様が危険にならないようお願いします。
- 二) 憲法に基づき、被写人から削除要請があった場合は従ってください。なお、当社係員については悪質でなければ行使しません。
- ホ) 自分の首より高いものを立てないでください。不安定で転倒のリスクがあります。また高さ3m以上ですと感電(直流1500V、交流25000V)の可能性がありますので、こちらは自身の身長にかかわらずお控えください
- ヘ) 前面展望、後面展望を撮影される場合は、乗務員にお知らせください。

- ト) ガラスや壁に固定する際は吸盤をご利用ください。テープですと跡が残ります。
- チ) 線路沿いで撮影される場合は、線路に近づきすぎないでください。バラストやコンクリートの上、架線柱よりも線路側ですと列車と接触し、ご自身がけがをしたり大切な機材が破損したりする場合があります。また危険と判断した場合は、緊急停止することがあります。遠くから見えるときは、まず警笛で注意する場合もありますので、警笛を鳴らされた場合はご自身やカメラをお確かめの上、線路から離れてください。

【天災時】

- 当社は以下の場合、運転を取りやめます。
- 避難準備情報以上の避難情報が発令された場合。
 - 風速が 25m/s を超える場合(地下を除く)
 - 降水量が 100mm/h を超える場合
 - 気温が 37 度を超える場合
 - 停電した場合(非電化区間も含みます)
 - 土砂崩れ等により線路が埋もれた、または流出した場合
 - 250m 先が視認できない視界不良の場合
 - その他、安全に運行できない恐れがあると判断した場合
- この場合、無手数料で振替又は払い戻しの措置をいたします。
- また、
- 500m 先が視認できない視界不良の場合
 - 雪や雨により線路の摩擦が著しく低下している場合
 - 風速が 20m/s を超えた場合(地下を除く)
 - その他通常で速度で運行するのが難しい場合
- は、徐行運転を行います。この場合、到着時刻が遅くなりますので、遅延証明書を発行いたします。また、指定席料金券の無手数料振替を行います。

- もし、ご乗車の列車が天災にあってしまった場合は
1. 冷静になり、直ちに命を守る行動をとってください。
 2. 車両は金属製で、ある程度の強度があります。外が危険な場合は車内にとどまってください。
 3. 乗務員の指示を待たずに行動してください。ただし、乗務員が指示した場合は原則として従ってください。
 4. 床上浸水すると全てのドアが解錠されます(引き戸ですから、浸水しても手で開けられます。もし空かなければ、窓を割ってください。乗務員室に窓を割る器具を備え付けています)車両が水に沈みそうであれば、脱出してください。
 5. 非常バッテリーを屋根、床下両方に装備しておりますので、空調照明は維持できます。お手洗いもタンクが埋まるまでは使用できます。
 6. 変電所の係員が停止させるまでは、架線に送電されています。原則として屋根に乗ったり架線に近づかないでください。
 7. 非常用の水と食料は乗務員室に備え付けてありますが、数に限りがございますのでご了承ください。
 8. 車両が横転した場合は、先頭最後尾の貫通扉・運転席窓又は上側のドア・窓から脱出してください。

【鉄街地方鉄道輸送規定：主に業務用】

一般の方にも広く公開していますが、通常は上の記述だけ読めば大丈夫です。

- 1 章 この規定は、鉄街地方鉄道各社とその利用者の間に締結されるものであり、鉄街地方鉄道の利用条件を定める。
- 2 条 利用者は、乗車券類を購入することでこの規定に同意したとみなす。
- 3 条 解釈違いによるトラブルを防ぐためこの規定内の用語定義をここで定めておく。

1. 乗車券類：追加料金を必要としない列車に乗車する場合に必要な切符（普通乗車券、フリー乗車券）
2. 乗車券：フリー乗車券以外の乗車券類（普通乗車券）
3. 利用区間：出発駅と到着駅
4. 経由：途中通過する路線と乗継地点の配列
5. 入場：改札がある駅では駅構内の改札より乗り場側へ入ること/時、改札がない駅では車内に入ること/時
6. 出場：改札がある駅では駅構内の改札より外側へ出ること/時、改札がない駅では車外へ出ること/時
7. 改札通過：駅の改札を機械もしくは駅員が確認して（回収する場合含む）通過する時、車内で乗務員が切符を拝見し場合によって回収する時

2 章（乗車券） 鉄街地方鉄道を利用する旅客は、十分に残高がある TECCA または当社が定めるフリー乗車券または事前に利用区間及び経由を定めた乗車券を購入し、入場してから出場するまで所持しなければならない。

2 項 旅客が特に指定しない場合は、当社は最も経由が少ないルートで乗車券を発売する。

3 項 選択乗車等、別途定めがある場合は利用区間・経由と異なる乗車ができる。

2 条 また、職員に乗車券類の掲示を求められた場合はいつでも掲示しなければならない。

2 項 掲示を拒否した場合は 2 2 0 0 たかてつの割増金を徴収する。

3 条 乗車券は、以下の一種類で構成される。

1. 普通乗車券：片道 1 回利用の乗車券で、定価で発売される。方向も指定され、逆行きでは使用不可である。

2 項 運賃は、別紙で定める。

4 条 当社は、鉄街地方鉄道を 1 日または数日間に大量乗車される旅客に向けて、フリー乗車券”鉄街周遊きっぷ”を発売する。

2 項 1 日あたり TT3000 で、1－1 0 日間から任意の期間で発売する。

3 項 この切符は、入場した時に期限カウントが始まり、2 4 時間で 1 日分を消費する。

4 項 この切符を使用している旅客は有効期限の間、鉄街地方鉄道全線が乗り降り自由となる。

5 条 当社から誕生日の贈り物として、その日にのみ利用できる、鉄街 Birthday きっぷを TT100 で発売する。

2 項 この切符で、一般列車優等列車の自由席に乗車できる。

3 項 また、この切符の提示により、切符と同じ日の普通車指定席の指定券を無料で発行する。

4条 T E C C Aにより乗車する場合は、下車駅で最短経路の運賃を引くが、普通乗車券と異なり最短経路の運賃で無限に遠回りしてよい。

2項 ただし、同一の区間を一度出場せずに2度以上乗車してはならない。この同一区間には、選択乗車できる区間を含まない。

3章（指定席料金券）追加料金が必要な列車の設備を指定して乗車する場合は、その設備に必要な指定席料金券を、設備・区間を定めて事前に購入しなければならない。

2項 車内で購入した場合は割増料金（本来の料金の1％追加）を徴収し、空いている設備を無作為に発券する。全て埋まっている場合は、当社は車内で購入した旅客に立席を強制する。

3項 それぞれの種別・設備に基づいた追加料金は以下の表の通りである。

	乙特別急行普通車指定席	乙特別急行普通車自由席	乙特別急行特別車両・グリーン車	甲特急普通車指定席	甲特急特別車両料金	丙特別急行	ホームライナー・通学部ライナー	ゆったり普通・ゆったり快速	らくらく普通	高速鉄道自由席	高速鉄道指定席	高速鉄道グリーン席	周遊列車
乙特別急行料金	●	●（10％割引）	●	●	●					●（10％引き）	●	●	●
甲特急割増料金				●	●								
丙特別急行・普通快速列車座席指定料金						●		●	●				●
ライナー料金							●						
個室料金													
寝台料金													●
特別車両・グリーン料金			●		●							●	●
高速鉄道割増										●	●	●	●

4項 同一設備を指定するときに複数の追加料金がかかる場合でも、1設備1乗車につき料金券を1枚で発行する。

2条 本来1設備1乗車ごとに追加料金を分割して計算するが、以下に定める場合は料金を通算する。

- 戻らない方向で異なる列車の乙特別急行指定席同士を30分以内に乗り継ぐ場合
- 戻らない方向で異なる列車の乙特別急行グリーン・特別車両同士を30分以内に乗り継ぐ場合
- 同じ列車の同一種の異なる設備を途中駅で移動して利用する場合（混雑していて通しでは空いていないが、区間毎なら空きがある場合に乗車促進のための措置）
- 通学部ライナーと丙特別急行を通して運転する列車で、同一設備で継続乗車する場合
- 普通鉄道乙特別急行と、高速鉄道を同一種設備で30分以内に乗り継ぐ場合（高速鉄道割増は普通鉄道乙特別急行に適用されないため、別計算）
- 高速鉄道で、同一方向同一種設備の異なる列車に30分以内で乗り継ぐ場合

4章 入場券

入場券は、列車に乗車しない者が駅改札内に立ち入るための切符である。

2項 入場券は、利用駅のみで発売する。

3項 入場券は、購入から6時間有効で、それを超えて滞在するときは6時間ごとに追加料金200たかてつを現金で出場時に徴収する。

5章 車内サービス

1条 一般列車の指定席車両および優等列車では、WIFIを提供する。

1項 ここで、前面・後面展望と列車情報を配信する外、通常のインターネットとしても利用できる。

2項 パスワードや登録はなく、端末で接続するのみで利用できる。

6章 異常時の取り扱い

1条 当社は、列車が5分以上遅延し、旅客の要求があれば、遅延証明書を発行する

2条 指定席の設定がある列車が5分以上遅延した場合、旅客の要求に応じて指定席料金券を無手数料で振り替える。

3条 指定席の設定がある列車が運休した場合、指定席料金券について後続列車への振り替え又は払い戻しを無手数料で行える。

4条 運休のため旅客が乗車を中止する場合、当社は無手数料で全額払い戻ししなければならない。ただし、代替がある場合は、振り替えることもできる。